

法事・法要 勤修のための留意点 (ガイドライン)

- ◎ 「3つの密」(密閉・密集・密接)を避け、
- ◎ 基本的な感染対策を徹底し、
ともに仏さまのお話を聞かせていただきますよう

「つながりの中で生きている」ことに気づかされる尊い仏縁。
受け継がれてきたこのいのち
そして他の人のいのちを大切にするために、
法事・法要をおつとめするときは、
基本的な感染対策を十分に行いましょう。

感染予防の基本

◎ 体調管理

毎日、体温を計測
体調を整える

◎ 手洗い・消毒

丁寧な手洗い
共有物も消毒

◎ 飛沫防止

マスクを着用

◎ 席配置の工夫

できるだけ2m(最低
1m) 間隔を空ける

◎ こまめな換気

1時間に2回以上
空気を入れ換え

◎ 密接を避ける

会話のときは
正面に立たない

◎ 飲食(お齋・茶菓など)のときは感染リスクが高まるため、
特に注意しましょう

◎ 感染拡大地域への移動、感染拡大地域からの移動には、
十分注意しましょう

※本ガイドラインは、「新しい生活様式」の実践例として、法事・法要を勤めるにあたっての基本的な感染症対策を記載したもので、緊急事態宣言の発令や各都道府県における発令がある場合はこの限りではありません。その際には、お齋接待や集合しての法事・法要そのものについても、行政の指示に従ってご判断ください。

※新型コロナウイルス感染症対策に関する詳しい情報は、厚生労働省や日本赤十字社などのHPをご参照ください。

いま 私にできること
私のいのちを 大切にすること
他の人の いのちを 大切にすること

浄土真宗本願寺派(西本願寺)

門信徒のみなさまへ

法事・法要をおつとめするにあたっての留意点を作成しております。
新型コロナウイルス感染症の基本的な感染対策を十分に行い、
ともに仏さまのお話を聞かせていただきましょう。

私たちにできること —法事をおつとめするために—

**「3つの密」(密閉・密集・密接)を避け、
距離の確保、マスク着用、手洗い・消毒など、
基本的な感染対策をお願いいたします**

◎おつとめ中は

- ・マスクの着用をお願いします。
- ・マスクをはずす場合は、十分な距離を確保しましょう。

◎聴聞のときは

- ・法話のときもマスクを着用し、十分な距離を確保しましょう。

◎茶菓・お齋^{とき}のときは

飲食は感染リスクが高まります。大人数や長時間の飲食、マスク無しでの会話、
大きな声での会話などは、特に注意しましょう。

- ・茶菓は個別包装されたものを用意します。
- ・料理などは個別に配膳、または持ち帰りにします。
- ・コップや食器等は共有せず、使い捨てにしたりします。

◎座る間隔は、できるだけ2 m (最低1 m) 空け、こまめに換気しましょう。

◎体調の変化に注意し、無理をせずお参りしましょう。

◎発熱がある場合などは、お参りを控えましょう。

※法事・法要などで、門信徒のお宅に伺うときには、僧侶の方がたにも感染対策を十分に行っていただくよう、西本願寺よりお願いしています。

※法事・法要にお参りされる方にも、基本的な感染対策を十分に行った上でおつとめする旨をご周知いただきますよう、よろしく願いいたします。

※法事・法要をおつとめするにあたって不安がある方は、所属のご寺院に連絡し、ご相談ください。

※コロナ禍のなか、離れてお住いのご家族やご親戚が集まる法事の開催が難しい状況ですが、少しでもご法事のご縁にあっていただけるよう、インターネットなどを活用した法事もご検討ください。

浄土真宗本願寺派(西本願寺)